

まぶたの上に黄色っぽい膨らみが出来ました 平らな膨らみなら眼瞼黄色腫の可能性が

中野皮膚科クリニック

<http://www.nakano-derma.com/>

まぶたの上の黄色い平らな盛り上がり「眼瞼黄色腫」
目の下、鼻の脇にできるケースも



まぶたの上に黄色っぽい膨らみが出てきたら、平らな膨らみなら眼瞼黄色腫の可能性が。これは「眼瞼黄色腫（がんけんおうしゅ）」と呼ばれるもので、その症状や治療法については、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、中野皮膚科クリニック院長の松尾光馬先生に聞きました。

「まぶたの上下や周辺にできる黄色くて平たい膨らみです。特に痛みやかゆみなどはありません。直径1cm程度のもので、3cmまで次第に大きくなるケースもあり、中高年に多く女性に多いのが特徴です」

「原因は？」

「血液中のリポ蛋白（脂質）を取り込み、皮膚に浸透して血中のコレステロール値を下げ、縮小させ、液体窒素で細胞を破壊する場合もあります（自由診療2100円）。それ以外にも炭酸ガスレーザーで除去する治療（自由診療1万8000円）や外科的に切除する治療もあります。再発しやすいので、食事に気を付けながら根気よく治療することが大切です。まずは皮膚科を受診して相談しましょう」

「治療法は？」

「見た目上で気になる場合は、プロポコールを服用して血中のコレステロール値を下げ、縮小させ、液体窒素で細胞を破壊する場合もあります（自由診療2100円）。それ以外にも炭酸ガスレーザーで除去する治療（自由診療1万8000円）や外科的に切除する治療もあります。再発しやすいので、食事に気を付けながら根気よく治療することが大切です。まずは皮膚科を受診して相談しましょう」

問い合わせ
中野皮膚科クリニック
中野区中野2-30-3、マルニビル5階。中野駅南口徒歩2分
☎03-5342-0722



診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30 ~ 13:00	○	○	○	○	○	12:00 まで受付
15:00 ~ 18:30	○	○	○	○	○	—

休診日:日曜、祝日

院長:松尾光馬 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、医学博士。東京慈恵会医科大学医学部卒業、同大附属病院皮膚科非常勤講師

2018年9月15日付 「リビング東京副都心」に掲載されました